

中学校理科教科書における 用語検討の取り組み

2023年10月1日

東京書籍株式会社

理科編集部 今吉拓哉

1. 検討のきっかけ

- ⦿ 教科書会社によって用語が異なっていることへの問い合わせに対応するため、中学校理科発行5社の編集担当者の集まりとしてスタート
- ⦿ 教科書協会・文部科学省は関与せず、発行5社の編集担当者の勉強会的な用語検討会
- ⦿ 用語不統一に対する共通認識をもち、各社で変更可能な箇所があれば、対応するという、緩やかなもの（拘束力なし）
- ⦿ 著者も出席していない

2. 検討方法

- ▽ 第1回:2008年10月27日 H18年本⇒H24年本 14用語程度統一
- ▽ 第2回:2012年10月26日 H24年本⇒H28年本 17用語程度統一
- ▽ 第3回: 2018年1月24日 H28年本⇒R3年本 未検証

※リストアップされた用語(群)は100(かな・漢字表記の違い32を含む)

※数値の違いなどはピックアップしていない

※R3年本⇒R7年本では、実施せず

2. 検討方法

- u 各用語について、各社の記述を抽出し一覧表を作成
 - u 違いの生じている用語について、なぜその用語を採用しているのか、その理由を会社ごとに取りまとめ
 - u 検討会にて、各用語の採用理由など、状況を共有
 - u 次期改訂において、各社でどの用語を採用するか検討⇒紙面に反映
⇒この段階での他社との相談はなし
- ※中学校段階では、用語のあるなしの差はあまりない
⇒学習指導要領が詳しいせい？

2. 検討方法 (H28⇒R3の時に作成した一覧表)

学年	領域	A	B	C	D	E
1年	物理	摩擦力	摩擦力	摩擦力	まさつ力 →摩擦力 (H28)	摩擦力
1年	物理	ばねばかり (H24)	ばねばかり (H24)	ばねばかり (H24)	ばねばかり (H24)	ばねばかり (H24)
1年	化学	粒子モデル →粒子のモデル(H28)	粒子のモデル	粒子モデル →粒子のモデル (H28)	粒子のモデル	粒子のモデル
1年	化学	水上置換法 上方置換法 下方置換法	水上置換 上方置換 下方置換 →水上置換法 上方置換法 下方置換法(H28)	水上置換法 上方置換法 下方置換法	水上置換法 上方置換法 下方置換法	水上置換法 上方置換法 下方置換法
1年	化学	純粋な物質	純粋な物質 →純粋な物質(純物質)(H28)	純粋な物質	純物質 (純粋な物質)	純粋な物質
1年	化学	上皿てんびんの 調整ねじ →調節ねじ (H28)	上皿てんびんの 調節ねじ	上皿てんびんの 調節ねじ	上皿てんびんの 調節ねじ	上皿てんびんの 調整ねじ →調節ねじ (H24)

※ このほかに、指示薬の呈色の表現や実験器具の名称などもあり

4. 成果と課題

- u 2回の検討会で3割程度の用語の統一を実現できた
- u 完全に統一されているわけではないので、継続検討が必要
⇒数値については覚える必要がないので触れていないが、
検討の余地はあるかもしれない
- u 編集担当者による自主的な集まりであるため、その時の担当者によって温度差が生じる可能性があり、課題が残る（R7本改訂時に実施せず）
- u その後、化学や生物の用語統一に向けた流れができたため、地学についても、同様の流れを作る必要があると考えられる

ご清聴ありがとうございました